

From New York



News Letter
News Letter

1月の素材：大型脂肪燃焼系ダイエット素材

L-カルニチン&トナリン

新素材ニュース：2004年ヒット素材・メイプロチャイナから供給
L-Carnitine・L-カルニチン



2004年、米国を始め、日本でも久々の大型ダイエット素材としてヒットが予想されているのがL-カルニチン。日本では昨年11月の規制緩和によりL-カルニチンが食品として使用が認められたこともあり、急速に注目が高まってきました。L-カルニチンはビタミンとアミノ酸のような栄養素で、人間の体内で毎日少量ずつ作られています。体内で血液中にある長い鎖脂肪酸を小さな脂肪酸に分解する働きをしています。これによって、脂肪酸は細胞内のミトコンドリアに入っていきます。ミトコンドリアでは脂肪をエネルギーとして燃焼させるので、脂肪を減らすことができます。つまり体重を減らすことになります。この新陳代謝が体内の必要でない脂肪を燃焼させ、体内から脂肪を放出します。脂肪を燃焼させるのは、筋肉エネルギーの主要な役目です。脂肪燃焼系ダイエット素材として、これまでのトナリン(CLA)やカプサイシンなど訴求ポイントが一致する素材との相性もよく、これらを併用してリニューアルの新ダイエット商品を企画する企業も増えています。

2003年以降、体内の脂肪を燃焼して活性化させることで、体中から健康になり、美しくダイエットしていくというダイエットが広まっています。米国で先ごろ行われた肥満の男女100人を対象に臨床実験では、食事、エキササイズとともに1日3グラムのL-カルニチンを4週間摂取、その結果摂取したグループは、平均9.7パウンド(4.5キログラム)減量、摂取しなかったグループが7.8パウンドしか減量しなかったのに比べ、格差が明確になりました。

問い合わせ：メイプロ・インダストリーズ東京支社 電話 03-3568-2688、FAX:03-3584-2002 担当伊原またはMaypro Industries, Inc.本社 輸出部 Tel: 011(914)-251-0717 Fax: (914)-251-0746 E-mail: Maypro@worldnet.att.net

From New York



News Letter News Letter

した。効果的に減量するには、サプリメントだけではなく、運動と食事療法を併用させることがポイントです。

米国ではダイエットのほかに、心臓病の治療薬として早くから注目を集めてきました。とくにアメリカ人の死因のトップを占める心臓病、心臓発作を防ぐ効果もあり、医師の処方薬と併用して用いられることもあります。狭心症や不整脈などの症状を和らげる効果も報告されています。健康な心臓を予防することはもちろん、心臓病にかかっているケースでもかなり症状が落ち着いて、改善されることも多いようです。高脂血症や血管系の障害を予防する臨床結果など、今後さらに開発・研究がさまざまな領域で行われていくこととなります。また、前回のシドニー・オリンピックでは、持久力の増加、筋肉疲労の防止、トレーニングやエキササイズ後の早い回復を促進するために、ビタミン、ミネラルに並び、L-カルニチンも多く利用されました。2グラムのL-カルニチンを3週間摂取したコネチカット大学が行った実験では、運動後の回復過程に著しい効果が見られました。一般に年をとるとともに、体内のL-カルニチンが減少してくることが知られています。減少することで肥満になりやすくなったり、疲労回復に時間がかかったり、脳神経の老化も早まると報告されています。生活習慣病を予防するためにも、一定量のL-カルニチンは確保したいものです。食品の主に赤みの肉に多く含まれていますが、肉から摂取するには多量に食べる必要があり、食品からだけでは摂取しにくいいため、サプリメントから摂取したい素材です。なお、メイプロ・チャイナからL-カルニチンは供給できます。詳しくは日本支社までお問い合わせください。

新素材ニュース: 米国ダイエット素材のトップ

Tonalin® トナリン

世界1の肥満国アメリカでは60%以上体重オーバー、30%以上が肥満に悩んでいます。日本は肥満という点では、5%未満が肥満ですからアメリカほど深刻ではありませんが、糖尿病(タイプ2型)ではトップ5、中国、アメリカ、インドネシア、ロシアについて日本が5位にランクされています。ご存知のように糖尿病患者の90%は肥満あるいは体重過多になる傾向があり、日本人も近い将来アメリカ型になる警告かもしれません。

そのアメリカで肥満解消に多く利用されているのがトナリン®(異性化リノール酸・CLA)です。昨年は米国市場の70%以上をトナリン®が占有しました。今後もさらに多方面にわたってCLA市場は拡大していくと予測されています。特にアメリカではエアロビクスなどの運動と併用することでその効果が高まることが知られています。

日本でも体脂肪を減らす一方、除脂肪体重(Lean Body Mass)を増やすサプリメントとして定着してきました。これまでにさまざまな臨床実験が行われてきましたが、ある治験では、1日1.8グラムのトナリン®を12週間摂取した結果、体重は変化がなく、平均

問い合わせ: メイプロ・インダストリーズ東京支社 電話 03-3568-2688、FAX: 03-3584-2002 担当
伊原または Maypro Industries, Inc. 本社 輸出部 Tel: 011(914)-251-0717 Fax: (914)-251-0746
E-mail: Maypro@worldnet.att.net

From New York



News Letter News Letter

1.5 キログラム、約 20%の体脂肪が減少しました。これは体脂肪が筋肉に変わったことを示しています。また 3.4 グラムのトナリンを毎日 12 ヶ月摂取、偽薬グループと比較して 8%の体脂肪減、2%の除脂肪体重 (Lean Body Mass) 増という結果が出ました。

さらに最近の治験では、肥満解消だけでなく、ガンや動脈硬化、心臓病、免疫関連、骨粗しょう症などへの効力が検証されています。現時点では動物実験ですが、CLA で乳がんの抑制効果が大きいと発表されています。今後、臨床治験を経て、アメリカだけでなく日本での市場の拡大が期待できます。また、今春から CLA の粉末も取り扱い可能です。

* 国内販売：さらに充実

* 塩酸グルコサミン：品質、価格など各社から好評のグルコサミンは 25kg から出荷できます。

* ダイエット素材：2003 年度注目のファセオラミンをはじめ、他のダイエット原料も承っております。

* シトラスエキス末 (シネフリン 30%)、コラーゲン、ギムネマエキス粉末、紅麹粉末、ポラージ油・ミツロウ配合カプセルも随時お引き合い承ります。

* ハーブ製品、アミノ酸、ビタミン類もご要望に応じて、扱っております。

* ビオチン酵母も取り扱っております。お気軽にお問い合わせください。

* 豚ゼラチン(米国産)や牛骨ゼラチン(インド産)も取り扱っています。

Maypro Message



メイプロジャパンは現在営業部員、営業管理職を募集しております。

問い合わせ：メイプロ・インダストリーズ東京支社 電話 03-3568-2688、FAX:03-3584-2002 担当
伊原または Maypro Industries, Inc.本社 輸出部 Tel: 011(914)-251-0717 Fax: (914)-251-0746
E-mail: Maypro@worldnet.att.net